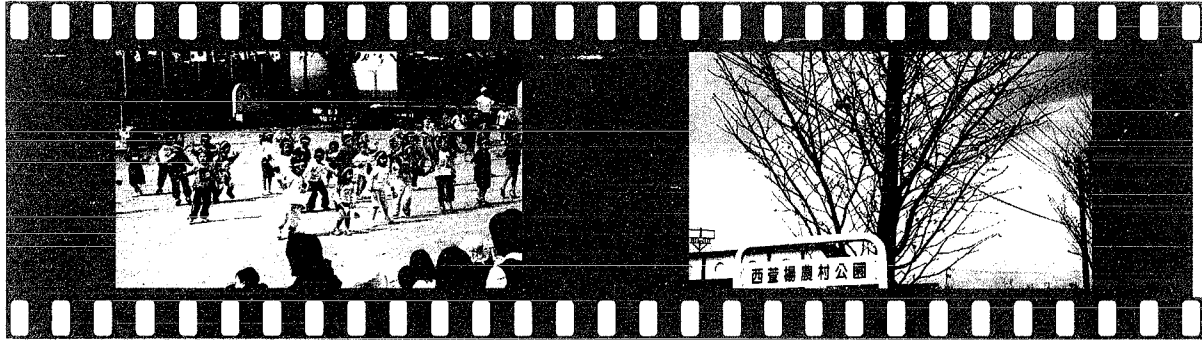
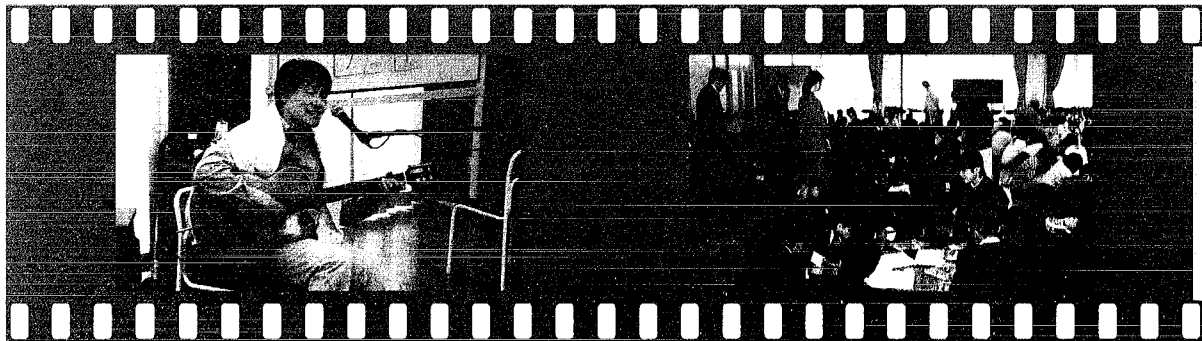


10月のできごと



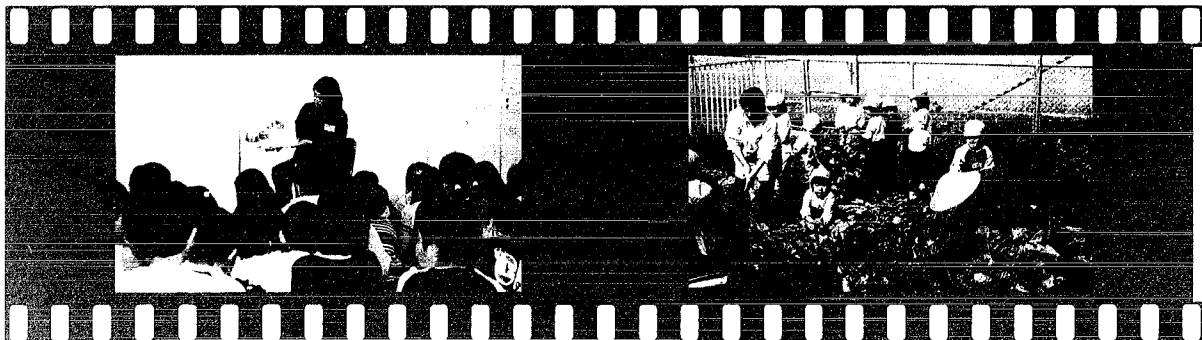
保育園にある遊具の積み木を利用したお手製の鳴子。音楽に合わせて、カチャカチャカチャ。ん~いい音。

えっ!? 秋なのに公園に桜が咲きました。1年に2度も桜の花を楽しめるなんて……。



元X-JAPANのボーカルTOSHIさんが梨の里でミニコンサート。ギター1本と美しい歌声で癒しの空間を演出してくれました。

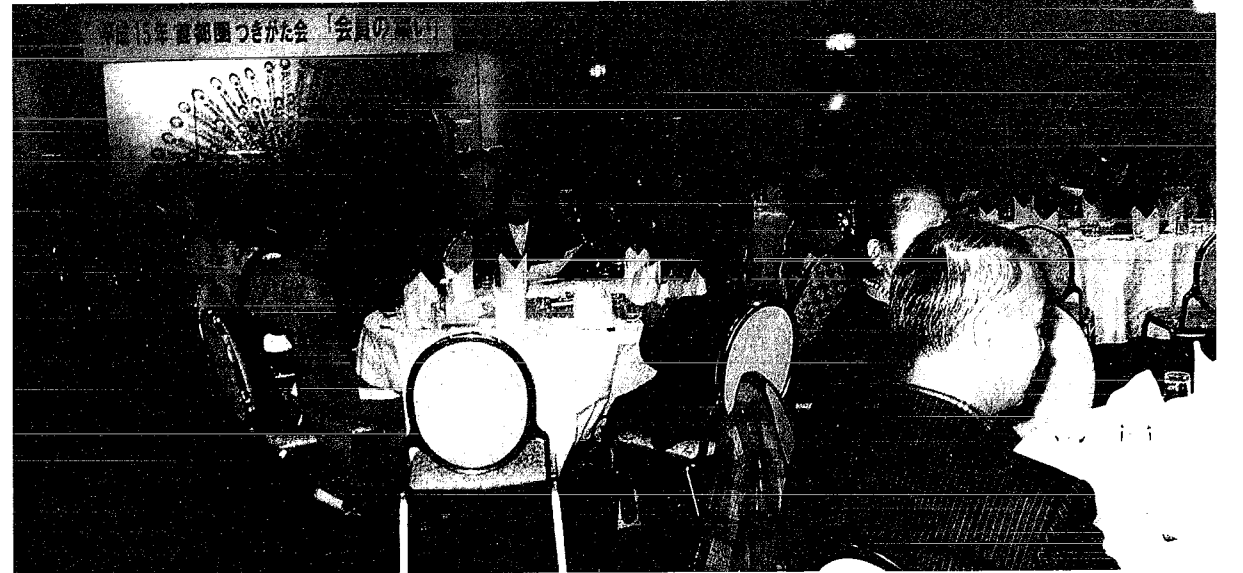
中学校において人権学習会を開催。「人権とは何だろう~わたしたちができること~」をテーマに熱のこもった意見がたくさん発表されました。



“絵本の部屋”のボランティアさんが小学生に絵本の読み語りをしました。何年経っても、名作絵本は子供達に夢をあたえてくれます。

毎年、恒例のサツマイモ掘り。大きなサツマイモがたくさん収穫でき大満足!!

「首都圏つきがた会」 会員の集いで親睦が深まる



10月25日、お茶の水ホテル聚楽で、首都圏つきがた会の「会員の集い」が開催されました。今回の開催は、首都圏つきがた会が発足して満1年が経過し、その記念として会員同志の親睦を一層深めようと計画され、会からは曾山孝一会長ら47名が、又、村からは金子村長、和平議長、棚橋助役、担当職員が出席して行われました。開会にあたり曾山会長が「来年の通常総会を2月29日、東京都人会館で開催し、その後のアトラクションでは月潟村出身の高橋竹董さんをお招きして三味線の演奏会を計画しているので大勢の皆さんから参加して頂きたい。」とあいさつ。

また、来賓の金子村長からは「市町村合併の協議も順調に進み新潟市への編入合併は平成17年1月1日が有力の状況となっている。このことから来年秋以降に閉村を記念したイベントを計画するので会員の皆様からは大勢参加して頂きたい。」と続き、伝統芸能である角兵衛獅子の舞いと郷土の模様を納めたビデオを観賞した後、首都圏西蒲原会吉田会長さんの乾杯の音頭で「会員の集い」の酒宴が始まりました。

会員の親睦を図ることをねらいとした企画のもと、持込んだ銘酒「越乃寒梅」でホロ酔い気分も手伝ってか会場は一気に盛り上がり、あちこちに同級生の輪や出身地区の同志の輪が広がり宴もたけなわに。踊りやカラオケの名手に割れんばかりの拍手が続き、あっという間に時間も過ぎ、最後は越乃寒梅（4本分）やその他の景品がもらえるビンゴゲームで最高潮に達した中、和平議長の万歳三唱でお開きとなりました。

開宴からの2時間半、長いようで短かった会員の集いの進行は、それぞれ役員が分担し盛り上げて頂いたことで一層盛り上がったものと感じました。

参加された会員からは、首都圏に生活しているが、加入したくても案内が無いので加入できない人がいるなどの声も聞こえておりました。事務局（役場総務課375-2710）に一報頂ければ随時加入手続きを行っていますので、ご家族をはじめ、知人・友人などからの連絡をお待ちしています。（年会費は3,000円です）



カラオケもとびだしました



ビンゴゲームの景品